

QOLeap

2018年10月22日
第一生命ホールディングス株式会社
株式会社 QOLeap

新会社「株式会社 QOLeap」(キョオリード)による かんぼ生命への健康増進サービスの提供開始について

【主旨】

- 第一生命ホールディングスの100%子会社として「株式会社 QOLeap」を設立しました。(2018年6月)
- 第一生命の「健康第一」アプリを始めとする健康増進サービスを「株式会社 QOLeap」に譲渡し、第一生命グループ内だけでなく、他社に対しても健康増進サービスを提供します。
- 他社へのサービス提供第1弾として、2019年1月(予定)より、かんぼ生命への「健康アプリ」の提供を開始します。
- その他、かんぼ生命とのInsTech協働取組みとして、ビジネスコンテストを開催します。

第一生命ホールディングス株式会社(社長：稲垣 精二、以下「当社」)は、InsTech(※1)の取組みを加速させ、イノベーションによる「健康寿命の延伸」や「QOL(※2)の向上」に繋がる付加価値の創造をさらに推進すべく、新会社「株式会社 QOLeap」(社長：岩井泰雅、以下「QOLeap」)を設立しました。

QOLeapは、当社の100%子会社として、当社グループ及び他社に対して、健康増進サービスを提供します。第一生命保険株式会社(社長：稲垣 精二、以下「第一生命」)は、2017年3月より、先端テクノロジーを活用したスマートフォンアプリ「健康第一」を提供してきましたが、QOLeapの設立にあたり、「健康第一」アプリを始めとする健康増進サービスに関する事業をQOLeapに譲渡しました。QOLeapは第一生命やネオファースト生命(社長：徳岡裕士)のご契約者に対し、スマートフォンアプリ「健康第一」を通じた健康増進サービスを引き続き提供します。

さらに、他社へのサービス提供の第1弾として、2019年1月(予定)より、株式会社かんぼ生命保険(社長：植平光彦、以下「かんぼ生命」)に「健康アプリ」の提供を開始します。これにより、当社グループとかんぼ生命が有する、幅広い顧客基盤に対する健康増進サービスの提供が可能となります。

加えて、かんぼ生命との協働取組みとして、ビジネス検討テーマに見合うスタートアップ企業等のアイデアやテクノロジーを募集するビジネスコンテストの開催を予定しており、その説明会「デモンストレーションデー」を2018年11月15日(木)、Dai-ichi Life Innovation Lab(※3)において開催します。

当社はQOLeapの設立を機に、他社とも連携しながらさまざまな健康増進サービスを開発・検討し、更に多くのお客さまにサービスを提供することで、健康長寿社会の実現に向けたヘルスケアプラットフォームの構築を目指します。

<会社概要>

商号	株式会社 QOLeAD
本社所在地	東京都渋谷区
代表者	岩井泰雅
設立	2018年6月
資本金(資本準備金含む)	23.6億円
株主構成	第一生命ホールディングス株式会社 100%
事業内容	ヘルスケア・シニア領域でのサービス提供、サービス受託開発・運用等

(※1) InsTechとは、保険ビジネス(Insurance)とテクノロジー(Technology)の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する活動であり、最優先の戦略課題として、第一生命グループ全体で推進しています。外部の開発力・アイデアを積極的に取り入れ、他業態との連携(エコシステム)を実現しながら、生命保険業界全体のイノベーションをリードしていくことを目指します。

(※2) QOL(Quality of Life)とは、物理的な豊かさや個々の身辺自立のみではなく、精神面を含めた生活全体の豊かさや自己実現を含めた概念のことで。

(※3) Dai-ichi Life Innovation Labとは、新たな価値創造・顧客体験による市場価値創造・需要開拓や生産性向上に向けた体制強化を目的に、2018年4月に新設された組織です。

【参考】第一生命グループ・かんぽ生命・NTTデータ共催によるビジネスコンテスト説明会「デモンストレーションデー」

NTTデータが2013年から開始しているオープンイノベーションフォーラム「豊洲の港から」の特別編として、第一生命グループ、かんぽ生命、NTTデータによるビジネスコンテスト説明会を開催します。

デモンストレーションデー 開催概要	
日時	: 11/15 (木) 9:45 開場 10:00~11:00
場所	: Dai-ichi Life Innovation Lab (東京都渋谷区 渋谷3丁目8-12 渋谷第一生命ビル 8F)

